

梅の里



学校だより第5号
令和元年9月17日
文責：教頭 草間
TEL 85-2007



地域公開参観日・祖父母参観日にお越しいただき、ありがとうございました

前日までの雨のため、校庭の駐車場を使用することができず、大変ご迷惑をおかけしました。多くの方々にご来校いただいたこと、アンケートを通じてたくさんのご意見をいただいたことに感謝申し上げます。

- ・ハラハラドキドキでしたが、かわいい姿に楽しませてもらいました。
- ・この日をとても楽しみにしていました。孫から誘われたので俳句の勉強を事前に2人でした。
- ・整った教室環境で、今の子は幸せだなと思いました。
- ・仕事をやめたら、梅っこ育て隊に入りたいです。

参観後のPTA 懇親運動・PTA 懇親会へのご参加もありがとうございました。

NHK 合唱コンクール 銀賞 受賞

8月2日に行われたコンクールに、課題曲「わたしはこねこ」、自由曲「若返りの水」で参加しました。歌詞をどう表現するか、にとことんこだわり、夏休みに練習を重ねました。自分たちが練習してきたことを本番に出し切った子どもたちの顔が印象的でした。～2学期始業式に全校の前で発表しました～



命を守ろう！防災訓練

9月4日（水）に防災訓練が行われました。校庭に避難し、クラスで人員確認をします。さらに地区ごとに並びなおし集団下校のための班を確認するという本番さながらの訓練ができました。いざという時のことをご家庭でもぜひ話題にしてみてください。



交通安全教室 9月10日に1・2年生を対象に交通安全教室が行われました。小学生の場合、飛び出しによる事故が圧倒的に多いです。止まって左右を確認するということはしっかりできている子が多かったです。しかし

「止まって左右を確認する位置が車道に近すぎる」「手が曲がっていて運転手からするとよくわからない」「止まってくれた車へのお礼があいまい」という課題も明らかになりました。自分の命を守るためにも、もう一度確認してみましょう。

9月11日 校長講話より（抜粋）

～読書は頭と心の栄養～

みなさんは、芦田愛菜さんを知っていますか？ 愛菜さんは子どものころ、月に50冊、年間に約300冊の本を読んでいたそうです。現在もジャンルを問わず年間で約180冊の本を読んでいるそうです。本を読むと、どんな良いことがあるのでしょうか。

1. 自由に想像できる。
2. 違う世界を体験できる。
3. 感じ方がわかる。
4. 友だちと（本の話で）盛り上げられる。
5. たくさんの知識が得られる。
6. やる気がわく。
7. 将来が見える。

愛菜さんはこんなことを言っています。これらをまとめると、読書をする、頭と心にたくさんの栄養を与えることができるということではないでしょうか。これから秋という季節になります。秋の夜長にぜひ読書をしてみてください。そうすることで、学校目標の「自分を好きになる」、「他人を好きになる」、「宮田を好きになる」…「宮小家族」の実現に近づくこともできると思います。

～この校長講話の後、二時休みにたくさんの子たちが図書館を訪れていました。～



以前もお伝えいたしましたが、学校は平日夕方6:00～翌朝7:30まで留守番電話対応をとらせていただいております。学校から着信があった場合にも、この時間帯には折り返さなくて構いません。大事な連絡の場合は担任より再度連絡させていただきます。児童にかかわる緊急のこと（救急車の出動や伝染性感染症の発症等）の連絡は、080-7693-3032（教頭所持の学校携帯）へお願いします。

小澤スクールカウンセラーの次回の来校日は10月10日（木曜日）午前になります。相談のご希望がありましたら、担任または特別支援コーディネーター有賀または教頭までご連絡ください。